

第3期（平成28年度）事業報告書

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

特定非営利活動法人わたりグリーンベルトプロジェクト

1. 活動のまとめ

平成28年度は、宮城県と締結した植樹に関する協定に基づき、盛土した町有林に植樹地3.3haが提供され、7,754本の郷土苗を植樹することが出来ました。

また、10月に開催された亘理町とイオン環境財団共催の植樹祭では、植樹リーダーの派遣と育成した苗木の提供を行いました。皆様のご協力のおかげで1,100人が参加、1日で約13,000本を面積3.9haに植樹という大規模な活動が成功いたしました。

さらに、子ども夢基金を活用しての熱気球フェスティバルの開催、及びイオン環境財団からの助成金による活動支援者の長期的確保を促す仕組みとしての「苗木の里親制度」の構築を行うことが出来ました。避難の丘への植樹は工事の完了が遅れ、今年度は着手することができませんでした。いぐねづくりでは、ツバキの種まきを行い、苗木の準備を始めました。

また、昨年度は新規事業として「心の復興」助成金を活用して、被災高齢者の心身の健康とコミュニティづくりをめざした「おらほの畑」を、4月から開始いたしました。この事業では、地元の被災された高齢者の方々34名、地域の住民の方々10名が延べ168日にわたって活動し（延べ参加者数1,415名）、苗木づくりや小学生との世代を超えた交流など様々な活動に携わって下さいました。

一方、4つの課題に関する取り組みとして、①樹木の育成調査・巡視・下草刈りについては、東北学院大学の学生の協力を得て、育成調査・巡視の実施計画策定を進めました。また下草刈りは、県と町の残存林で行いました。②事業・体制づくりのワークショップも行い、町内外の参加者と意見交換を行いました。③スタッフの増強と育成については、活動に関わるスタッフを増やし、今後の事業体制の強化につながったと考えております。④広報活動の強化については、活動紹介パンフレットの作成も行い、活動の報告と周知のために使用していきます。

2. 運営に関する事項

1) 総会の開催

- ・第2回：平成28年5月15日
- ・臨時総会：平成28年6月12日

- ・臨時総会：平成28年9月10日

2) 理事会の開催

- ・第1回：平成28年4月24日……………議題：各活動の進め方
- ・第2回：平成28年5月14日……………議題：各活動の進め方、総会準備
- ・第3回：平成28年6月1日・2日……………議題：各活動の報告、亙理町・イオン環境財団植樹、次年度以降の計画
- ・第4回：平成28年7月14日・15日…議題：各活動の報告と進め方
- ・第5回：平成28年9月10日……………議題：各活動の報告と進め方
- ・第6回：平成28年11月19日……………議題：各活動の報告と進め方
- ・第7回：平成29年2月11日……………議題：各活動の報告、次年度の計画

3) ワークショップの開催

- ・11月 新規事業のためのワークショップ① ～畑や沿岸部資源の活用～
クラブツーリズム社員28名、GBP5名
- ・1月 新規事業のためのワークショップ② ～畑や沿岸部資源の活用～ 11名
- ・2月 勉強会 ～沿岸部の復興について～ 30名

4) 視察研修（新規事業計画のため）

- ・8月 認定NPO法人アサザ基金 茨城県霞ヶ浦 5名
- ・1月 W.I.T (World in Tohoku) 視察研修 秋保ワイナリー 2名
- ・2月 干し芋農家 黒沢農園 茨城県東海村 5名
- ・3月 国土緑化推進機構 東松島・仙台荒浜 3名
- ・3月 秋保ワイナリー 10名

5) 報告会参加

- ・9月、2月 みやぎ地域復興支援助成 仙台市 2名
- ・2月 立正佼成会一食平和基金 東松島 2名

6) 講演依頼

- ・10月 イオンリテールワーカーズユニオン中四国社会貢献セミナー岡山市 2名
- ・3月 NGO防災フォーラム 仙台市 1名

7) 運営体制

- ・職員：常勤2名、非常勤6名（うち4名苗木育成作業に従事）

・運営ボランティア：

➤ 沿岸林緑化事業

・海岸林づくり事業

→第一回宮城県亶理町植樹（亶理町・イオン環境財団共催）支援スタッフ 50 名

・緑のまちづくり事業

→仲間づくり事業：1,415 名（延べ数）

➤ 担い手育成事業：42 名

➤ 普及啓発事業：174 名

➤ 地域づくり事業：67 名（親子ボランティアを含む）

3. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者数 (スタッフ数)	受益対象者の 範囲及び参加人数
① 沿岸林緑化 事業	(1) 海岸林づくり事業	H28.4～			
	A、町有林への植樹	H29.3	町有林	12人	
	植樹祭の実施				
	・4月24日 600本	H28.4～		9人(11人)	参加者 50人
	・5月7日 700本	H28.1		5人(11人)	参加者 50人
	・6月11日 1,000本			4人(9人)	参加者 60人
	・9月10日 300本			7人(11人)	参加者 45人
	・10月30日 500本			6人(13人)	参加者 36人
	・面積 町有林 3.3ha				(企業35人)
	・植樹数 7,754本				
B、ボランティアツアー植樹	H28.4～				
4,374本	H29.3			(96人)	参加者 312人
C、第一回宮城県亶理町植樹	H28.10.1			8人	
・亶理町・イオン共催植樹祭				(42人)	1,052人
への協力					
D、残存海岸林維持管理事業					
・下草刈り、伐採木の移動	H28.4～	亶理町海岸	2人		参加者 142人
	H29.3	林 4.2ha	(89人)		
・県有林一部補植 90本	H28.9			(10人)	参加者 46人

	(2) 緑のまちづくり事業 A、避難の丘事業 ・工事次年度に変更植栽延期		吉田浜集落		
	B. いぐね事業 ・ツバキの種まき1,200ポット	H28.11	東部集落	2人 (5人)	
	C、遊休耕作地の活用事業 「おらほの畑」被災高齢者支援 ・苗木の里親セット作り →1,300セット ・苗木の植え替え →2,200ポット ・小学生との交流	H28.4～ H29.3	当団体事務 所近隣	2人	参加者：被災 高齢者34名 地域住民10名 実施回数168 日 延べ参加数 1,415名
② 担い手育成 事業	A. 小学校、総合学習実施 ・3年生、4年生：種蒔き ・5年生：鉢替え ・6年生：植樹 ・長瀨小 150本 ・荒浜小 130本 B、図鑑製作(長小4年) 約30時間	H28.4～ H29.3	荒浜小学校 長瀨小学校 山下第一小	5人 (16人) (8人) 8人	荒小61人 長小99人 山一小12人 参加者33人 参加者33人 参加者18人 参加者18人
③ 普及啓発 事業	A、ツーリズム事業 ・植樹、下草刈、苗木メンテナンス ・被災地視察、ワークショップ	H28.10.1 10.2	亘理町 山元町	4人 (174人)	参加企業16社 回数32回 参加者589人
④ 地域づくり 事業	A、熱気球フェスティバル ・バルーンイリュージョン ・熱気球搭乗体験 ・熱気球教室・ ・被災地視察	H28.4～ H29.3	長瀨小学校 体育館跡地 グラウンド	9人 (23人) 熱気球Gr 22人	参加者780人 親子ボランティア44人 参加企業 クラブツーリズム28人